00398

鳥取縣公報

昭和二十一年三月一日
第千六百九十一號　金曜日

縣令

◇鳥取縣令第七號

昭和十九年十月鳥取縣令第六十四號鳥取縣畜牛移出規則ハ之ヲ廢止ス

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬三

◇鳥取縣令第十八號

鳥取縣立修錬農場規則左ノ通定ム

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬三

鳥取縣立開拓增產修錬農場規則

第一章　總則

第一條　本開拓增產修錬農場（以下單ニ修錬農場ト稱ス）ハ健全ナル農村ノ建設並ニ開拓增產ノ事業ニ資スル爲思想技術經濟ヲ基調トシ社會道義心ノ昂揚ト公民的教育ヲ施スト共ニ勤勞ヲ通ジ農業ニ關スル科學的技術智識技能ヲ授ケ善良ナル農民ヲ養成スルヲ以テ目的トス

第二條　本修錬農場ハ前條ノ目的ヲ達スル爲左ニ掲クル事業ヲ行フモノトス　但シ必要ニ應ジ短期講習又ハ短期訓練ヲ行フコトアルベシ

一　農村後繼青少年ノ基礎教育　期間　二ケ年
二　農村中堅人物ノ養成　同　一ケ年
三　農村中堅女子ノ養成　同　一ケ年
四　開拓農村中堅人物ノ養成　同　一ケ年

前項ノ細目ハ其ノ都度之ヲ告示ス

第二章　入場及退場

第三條　本修錬農場ヘ入場セントスル者ハ左ノ資格ヲ有スル者トス

鳥取縣公報　毎週火金曜日發行（休日ニ當ル時ハ翌日）　昭和二十一年三月一日　第千六百九十一號　（昭和四年四月十五日第三種郵便物認可）

一　第二條第一號ニ對シテハ國民學校高等科修了者若クハ之ニ準スベキ年齢十五才ヨリ十七才迄ノ農家ノ後繼者

二　同條第二號ニ對シテハ農業學校卒業者又ハ同條第二號ノ修了者ニシテ一ケ年以上營農シタル者若クハ之等ニ準スヘキ年齢十八才以上二十五才迄ノ農家ノ後繼者

三　同條第三號ニ對シテハ國民學校修了者又ハ之ニ準スベキ年齢十七才ヨリ二十才迄ノ未婚女子

四　同條第四號ニ對シテハ國民學校高等科修了以上ノ學力ヲ有シ開拓地入植希望ノ年齢十八才以上二十五才迄ノ男子

第四條　前條資格該當者ニシテ本修錬農場ニ入場セムトスル者ハ別ニ定ムル樣式ノ入場志願書ニ左ニ掲クル書類ヲ添附シ別ニ指定スル期限ニ場長ヘ提出スヘシ

一　戸籍抄本

二　履歴書

三　市町村長又ハ國民學校長若クハ青年學校長等ノ推薦書

第五條　場長前條ノ志願書ヲ受理シタルトキハ人物考査及身体檢査ノ上之ヲ詮衡決定シ入場ヲ許可ス　但シ詮衡ニ當リ必要ニ應シテハ筆答試驗ヲ行フコトアルヘシ

第六條　修錬生ノ募集ニ關スル時期及人員ハ其都度之ヲ告示ス

第七條　修錬生ニシテ已ムヲ得サル事由ニ因リ休場セムトスル者ハ場長ニ休場願ヲ差出スヘシ

休場一ケ月以上ニ亘ルトキハ退場ヲ命スルコトアルヘシ

第八條　修錬生ニシテ已ムヲ得サル事由ニ因リ退場セムトスルトキハ退場願ヲ場長ヘ差出スヘシ

第九條　修錬生タルノ本分ニ違反シ改悛ノ見込ナシト認メタル者ニ對シテハ退場ヲ命ス

第三章　寄宿舍

第十條　修錬生ハ總テ寄宿舍ニ入ルモノトス

第十一條　修錬生ハ場長ノ定ムル舍費及食費ヲ納付スヘシ

但シ縣ニ於テ其ノ一部若クハ全部ヲ補給スルコトアルヘシ

第四章　教育

第十二條　第二條各號ニ對スル指導内容左ノ如シ

一　第一號ニ對シテハ農業ニ關スル各般ノ基礎的科學的智識技能ヲ授ケ公民的教養ヲ施スト共ニ挺身營農シ得ヘキ心身ノ鍛錬陶冶

二　第二號ニ對シテハ農業經營　農村建設　農村工業　農村生活等ニ關スル科學的實踐的指導

三　第三號ニ對シテハ將來ニ於ケル農家ノ配偶者トシテ其ノ公民的教育ヲ施スト共ニ農業ニ關スル一般的基礎的智識技能　農家手工業　家庭生活科學ノ指導

四　第四號ニ對シテハ開拓地農業經營　開拓農村建設　農村工業　農村生活ノ科學的實踐指導

第五章　職制

第十三條　本修錬農場ニ左ノ職員ヲ置ク

場長

技師

屬

技手

第十四條　場長ハ場務ヲ掌理シ修錬生ノ訓育ニ就キ全責任ヲ以テ之ニ當ル

第十五條　技師、屬、技手ハ場長ノ命ヲ承ケ修錬生ノ訓育ニ當リ各々其ノ場務ヲ分擔ス

第十六條　本修錬農場ニ助手ヲ置キ場長之ヲ任免ス

助手ハ場長ノ命ヲ承ケ場務ヲ補佐ス

第六章　附則

本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和九年七月鳥取縣令第三十二號鳥取縣立修錬農場規則ハ之ヲ廢止ス

告示

◇鳥取縣告示第八十八號

昭和十九年一月鳥取縣告示第十六號災害復舊耕地事業補助規程第二條ニ依リ昭和二十年水害復舊耕地事業補助率ヲ左ノ通定ム

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬三

耕地事業費ノ十分ノ六以内

公共施設　事業費ノ十分ノ八以内

◇鳥取縣告示第八十九號

價格等統制令第七條ノ規定ニ依リ本縣ニ於ケル木製タイヤ及木製ケースノ最高販賣價格左ノ通指定シ昭和二十年三月鳥取縣告示第百十一號（木製自轉車ケースノ最高販賣價格指定ノ件）及昭和十九年九月鳥取縣告示第五百四十八號（木製タイヤノ最高販賣價格指定ノ件）ハ之ヲ廢止ス

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬三

木製タイヤ最高販賣價格

品種	單位	製造業者最高販賣價格	卸賣業者最高販賣價格	小賣業者最高販賣價格	リーム取付料
車輛用内徑二六吋以上幅2½吋以上	一本	二二、〇〇圓	二四、五〇圓	三〇、〇〇	四、〇〇圓
リヤカー用内徑二六吋以上幅1¾吋以上	同	一八、〇〇	二〇、〇〇	二四、五〇	四、〇〇

一　製造業者販賣價格ハ工場渡價格トシ卸賣業者販賣價格及小賣業者販賣價格ハ賣主店先渡價格トス

二　リーム取付料ハ嵌合取付ニ要スル材料費ヲ含ムモノトス

木製ケース最高販賣價格

品名	規格	單位	製造業者最高販賣價格	卸賣業者最高販賣價格	小賣業者最高販賣價格
14木製自轉車ケース	長一尺以上、五厚五寸以上、小巾一分以上、最上ノモノ材質ハシテ使用ニ堪ヘザル極薄ノ潤滑防水塗料ヲ以テ仕上ゲタル	一ケ	一、八〇圓	二、〇〇	二、五〇圓

一　本表價格ハ賣主店先渡價格トス　但シ製造業者所在ノ市町村ニ於ケル卸賣業者最高販賣價格ハ買主ノ店先渡價格トス

二　荷造費及包裝費ハ賣主ノ負擔トス

◇鳥取縣告示第九十號

價格等統制令第七條第一項但書ノ規定ニ依リ稻藁ノ最高販賣價格左ノ通許可セリ

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬三

一　申請者ノ住所、名稱、代表者名

鳥取市東品治町

鳥取縣農業會

會長　谷口源十郎

二　販賣スルモノノ名稱、品種

藁　水稻各種

三　販賣數量　九二二四、六五八瓩

四　豫定販賣先　藁工品生產者及一般需要者

五　豫定販賣價格及販賣條件

正味一貫匁　生產者店先渡價格トス　〇、六〇圓

六　豫定販賣期間

自昭和二十一年二月二十三日

至昭和二十一年十月三十一日

七　許可ヲ爲シタル年月日

昭和二十一年二月二十三日

八　許可ニ附シタル條件

一　販賣スルモノノ名稱、數量、價格、條件、期間ハ申請書記載ノ通トス

二　本許可ノ有効期限ハ許可ノ日ヨリ六ケ月トス

三　價格等統制上必要アルトキハ許可ヲ取消スコトアルヘシ

◇鳥取縣告示第九十一號

價格等統制令第四條ノ四第一項並ニ同條第二項ノ規定ニ依リ自轉車並ニリヤカー修繕料金ヲ許可シ、同條第三項ノ規定ニ依リ指定地區内ニ於テ構成員タル資格ヲ有スル者ニシテ構成員ニ非ザル者ニ付テモ之ヲ適用ス

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬三

一　組合其ノ他之ニ準ズルモノノ名稱及地區

(イ)　名稱　鳥取縣自轉車配給整備統制組合

(ロ)　地區　鳥取縣一圓

二　構成員タル資格

組合員ニシテ自轉車並ニリヤカー修理ヲ營業トスルモノ

三　價格等統制令第四條ノ四第一項ノ規定ニ依リ許可ヲ爲シタル額及其ノ實施ノ日

(イ)　額

(一)　前輪部

品名	單位	料金	摘要
ブレーキ（帶ブレーキ附）	同一個	三、三〇〇	注油組立狂ヒ取リ及調整料ヲ含ム
ムリヤ	同一組	三、三〇〇	同
ボーク	同一本	三、三〇〇	同
同	同	三、三〇〇	同（但シ古スポーク使用組替ノ場合ハ五割增シ）
同（帶ブレーキ附）	同一組	一、二〇〇	狂ヒ取リ料ヲ含ミ一本增ス毎ニ拾錢ヲ加算スルコトヲ得
ハブ部品	同一個	二、〇〇〇	同
泥除（ステー附）	同一個	二、〇〇〇	注油組立及調整料ヲ含ム但シナツト座金取替ハ二十錢トス

(二)　後輪部

品名	單位	料金	摘要
ハブ	同一個	五、〇〇〇	注油組立狂ヒ取リ及調整料ヲ含ム
同（帶ブレーキ附）	同一組	五、五〇〇	同
ムリヤ	同一本	五、〇〇〇	同
ボーク	同	五、〇〇〇	同（但シ古スポーク使用組替ノ場合ハ五割增シ）
同（帶ブレーキ附フリーホイル附）	同一組	一、七〇〇	狂ヒ取リ料ヲ含ミ一本增ス毎ニ拾錢ヲ增スコトヲ得
ハブ部品	同一組	二、〇〇〇	注油組立及調整料ヲ含ミ一個以上數個ノ場合ニモ同額トス但シナツト座金取替ハ一ケ三十錢トス

泥除（ステー附）フリーホイル	同一個	三、〇〇〇	組立及調整料ヲ含ム
		二、〇〇〇	注油及調整料ヲ含ム

(三)　車体部

ブレーキ	同一組	三、七〇〇	調整料ヲ含ム
オイルクリー	同一個	二、六〇〇	同
前フォーク	同一組	二、五〇〇	注油組立及調整料ヲ含ム
ツト	同一本	二、〇〇〇	同
小物	同	三、〇〇〇	同一ケ以上數ケノ場合モ同額トス
ヘガード小物	同一組	二、七〇〇	組立調整及ペタル取付料ヲ含ム
ヤンクランク	同一個	二、〇〇〇	同
左ギヤクランク	同一本	一、五〇〇	調整料ヲ含ム
チエーン止栓	同	一、四〇〇	同
鞍バネ	同一個	一、八〇〇	同
同ネヂ	同	一、二〇〇	同
同（鞍手締付ボートエー）	同	一、〇〇〇	同
チエーン小引	同	二、五〇〇	同
ハンドル（引上ボートル）	同一組	二、〇〇〇	同
ペタル握リ	同一個	二、二〇〇	左右一方ノ場合ハ一個六拾錢トス
ブレーキゴム取替	同	一、四〇〇	接合劑ヲ使用スル場合ハ拾錢加算スルコトヲ得
ペタル部品	同	一、五五〇	注油及調整料ヲ含ミ一部品ヲ增ス毎ニ拾錢ヲ加算スルコトヲ得（但シゴムノ場合ハ一ケ拾錢、角柱ナツトノ場合一ケ拾錢）

(四)　リヤカー部

ハブ部品	同一個	二、〇〇〇	注油組立狂ヒ取及調整料ヲ含ミ一ケ以上數ケノ場合モ同額トス但シナツト及垂金取替ノ場合ハ一ケ三拾錢トス
スポーク	一本	一、六〇〇	組立狂ヒ取料ヲ含ム但シ一本增ス毎ニ二十錢ヲ加算スルコトヲ得

（五）附屬品部

荷臺	一個	調整料ヲ含ム	八、八五
ース	同	同	七、〇〇
本タンス	同	同	三、五〇
タンス	同	同	一、五〇
ボンネット	同	同	一、五〇
ボタン	同	同	一、五〇
ローベルク	同	同	一、五〇
錠	同	同	三、〇〇
引ケース	同	同	二、八〇
全ケース	同	同	二、〇〇
半ケース	同	同	一、五〇
四分ノ一ケース	同	調整ヲ含ミ一部品ヲ増ス毎ニ五錢ヲ加算スルコトヲ得	一、〇〇
ペル部品	同		

（六）タイヤー及チューブ之部

パンク	一ケ所	水試驗ノミノ場合ハ五拾錢トス　一ケ所增ス毎ニ二拾錢ヲ加算シ張替ノ場合ハ一ケ所增ス毎ニ拾錢トス	一、〇〇
空氣辨位置變更	同	元位置ノ修理ヲ含ム	一、五〇
同ゴム取替	同		二、〇〇
チューブ切繼	同		二、〇〇
タイヤー當（當替ヲ含ム）	同	一ケ所增ス毎ニ拾五錢加算スルコトヲ得　チューブノミ又チューブ共ノ場合モ同額トス　但シ後輪ノ場合ハ一圓上ゲトス	二、〇〇
古タイヤー取付料	同		二、〇〇

（七）其ノ他

ハブ調整	一個		二、〇〇
フリーホイル	同	前ノミノ場合ハ拾錢トス	四、〇〇
ブレーキ調整	同	一駒增ス毎ニ五拾錢ヲ增スコトヲ得	三、八〇
チェーンプ	一駒		五、〇〇
空氣ポンプ体	一本		五、五〇
車フレーク	一臺	火造ヲ要セザルモノトス	二、〇〇

クランク軸	同	取外シヲ要スル場合ハ五拾錢上ゲトス	四、〇〇
ペダル	同	曲リノ直シ但シ火造ヲ要セザルモノトス	六、五〇
タルム	同	取外シヲ要スル場合ハ前輪及リヤカーハ八拾錢トシ後輪一圓拾錢上ゲトス	六、〇〇
空氣ポンプ使用料	一回		一、〇五

（八）分解掃除之部

全車	一臺	材料注油及調整料ヲ含ム	一六、八〇
ヘッド部	一式		三、二〇
ハンガー部	同		三、三〇
前輪部	同		一、六五
後輪部	同		三、〇〇
フリーホイル部	同		四、〇〇
ペダル部	同		二、五〇
注油	同	チェン及回轉部調整料ヲ含ム	四、五〇
リヤカー	一臺	材料注油及調整料ヲ含ム	四、五〇

（九）リヤカーチューブ之部

チューブ直シ1	一ケ所	一ケ所增ス毎ニ五十錢加算ス	二、〇〇
チューブ直シ2	同		一、五〇
チューブ直シ3	一ケ所	一ケ所增ス毎ニ三十錢加算ス	一、〇〇
チューブ直シ4	同		一、五〇

一　本表料金ハ總テ材料代ヲ含ムモノトス

二　本表料金ハ修繕場ニ於テ引渡ス場合ノ料金トス

（十）實施ノ日　昭和二十一年二月二十二日

四　許可ニ附シタル條件

一　修繕料金ハ營業所ノ見易キ場所ニ掲記スベシ

二　物價調整上必要アルネギハ許可取消スコトアルベシ

三　許可ノ有効期限ハ許可ノ日ヨリ六ケ月トス

◇鳥取縣告示第九十二號

價格等統制令第七條第一項但書ノ規定ニ依リ孔明煉炭ノ最高販賣價格左ノ通許可セリ

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬　三

一　申請者ノ住所、氏名、及代表者名

鳥取市二階町二丁目二五

鳥取縣燃料配給統制組合

理事長　榧　野　正　雄

二　販賣スルモノノ名稱　孔明煉炭

三　販賣數量

一ケ月　高四寸　二五、〇〇〇袋

六寸　五、〇〇〇個

七寸　一〇、〇〇〇個

四　豫定販賣先　鳥取縣一圓

五　豫定販賣價格及豫定販賣條件

種別	單位	販賣業者最高販賣價格（加算額）
	高サ四寸　十四個入（一袋）	二、三七
同	六寸　一個	〇、五四
同	七寸　同	〇、八一

本表價格ハ消費者持込渡價格トス

六　許可ヲ爲シタル年月日

昭和二十一年二月二十七日

七　許可ニ附シタル條件

一　販賣品種、名稱及數量ハ申請書記載ノ通トス

二　販賣價格ハ豫定販賣價格ヲ超ユルコトヲ得ズ

三　本許可ノ有効期限ハ許可ノ日ヨリ六ケ月トス

四　價格等統制上必要アルトキハ許可ヲ取消スコトアルベシ

◇鳥取縣告示第九十三號

產婆名簿登錄者左ノ如シ

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬　三

本籍　鳥取縣氣高郡神戸村大字下砂見五四五番地

住所及開業地　氣高郡美保村大字下味野三三六番地

近藤醫院方

昭和二十一年二月十八日　第九九五號登錄

三　田　政　子

大正十一年十一月四日生

本籍　東京都神田區鎌倉町七番地ノ六

住所及開業地　鳥取縣氣高郡正條村大字濱村五三番地

昭和二十一年二月十九日　第九九六號登錄

遊　佐　フ　ジ　ヨ

明治二十六年十一月二十日生

◇鳥取縣告示第九十四號

產婆名簿登錄訂正者左ノ如シ

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬　三

舊本籍　鳥取縣八頭郡河原町大字袋河原二四六番地

新本籍　同　大御門村大字西御門一六八番地

前住所及前開業地　八頭郡河原町袋河原二四六番地

新住所及新開業地　同　大御門村大字西御門一六八番地

昭和二十一年一月十五日婚姻セルニ依リ本籍、住所及開業地前姓荻原ヲ佐藤ニ變更生シタルヲ以テ同年二月六日付產婆名簿訂正方出願ニ對シ昭和二十一年二月十八日訂正

佐　藤　節　子

大正十一年三月二十八日生

本籍　鳥取縣米子市灘町二丁目一八三番地

前住所及前開業地　鳥取市江崎町四三番地

新住所及新開業地　同　棒鼻町市營アパート二療二二號

昭和二十年二月十日住所及開業地變更ニ依リ同年二月十八日付產婆名簿訂正方出願ニ對シ昭和二十年二月十九日訂正

西　垣　せ　い

明治十七年三月三十一日生

◇鳥取縣告示第九十五號

昭和十八年一月鳥取縣告示第六號鳥取縣食糧檢査所支所同出張所ノ名稱位置及其ノ所管區域中左ノ通一部改正ス

昭和二十一年三月一日

鳥取縣知事　林　敬　三

岩美支所「鳥取市東品治町」ヲ「鳥取市西町」ニ、日野支所「日野郡江尾村」ヲ「日野郡根町」ニ改ム

彙報

鳥取縣立農業技術員養成所練習生左記ニ依リ募集ノ旨通知アリタリ

記

一　養成所々在地　鳥取市吉成六〇五　鳥取縣立農業技術員養成所

二　養成ノ目的　本縣農村ノ指導ニ從事スル優秀ナル農業技術員ノ養成ヲ以テ目的トス

三　修業年限　一年二ケ月

四　受驗資格

1　舊甲種農業學校程度以上ノ學力ヲ有スルモノ（農林省委託生ハ無試驗採用ス）

2　舊乙種農業學校、青年學校本科、農業科卒業程度以上ノ學力ヲ有スル者ニシテ農事試驗場又ハ修錬農場ニ於テ一年以上ノ訓練ヲ受ケタルモノ

農事試驗場錬成部ノ課程ヲ修了シ成績優秀ニシテ場長ニ於テ適當ト認メタルモノ

4　舊乙種農業學校、青年學校本、農業科卒業者ニシテ知事ノ選衡ノ上適當ト認メタルモノ

五　受驗手續　志願者ハ志願書ニ自筆ノ履歴書並學校成績證明書ヲ添付シ農業會郡市支部長ヲ經テ三月十五日迄ニ所長宛提出スルコト

六　募集人員　四拾名

七　採用方法

1　學科試驗　數學、農業、作文　2　口頭試驗

3　試驗期日　三月三十日（志願者ニ直接通知ス）

4　試驗場所　鳥取市吉成　鳥取縣立農事試驗場　米子市旗ケ崎　同　西伯分場

八　義務及恩典

1　養成中一ケ年間ハ一人一ケ月二十五圓以上ノ手當ヲ支給ス

2　卒業後二ケ年間農業會技術員タル義務アリ

九　經費

1　授業料ハ徴セズ

2　合宿所ニ入所スルモノハ經費自辨トス（注ニ志願者ハ志願書用紙ヲ請求シ交付ヲ受ケラルヘシ）

昭和二十一年三月一日印刷
昭和二十一年三月一日發行

鳥取縣公報（昭和四年四月十五日第三種郵便物認可）

發行者　鳥取縣鳥取市東町
鳥取縣鳥取市東町　取扱
印刷所　鳥取縣印刷所